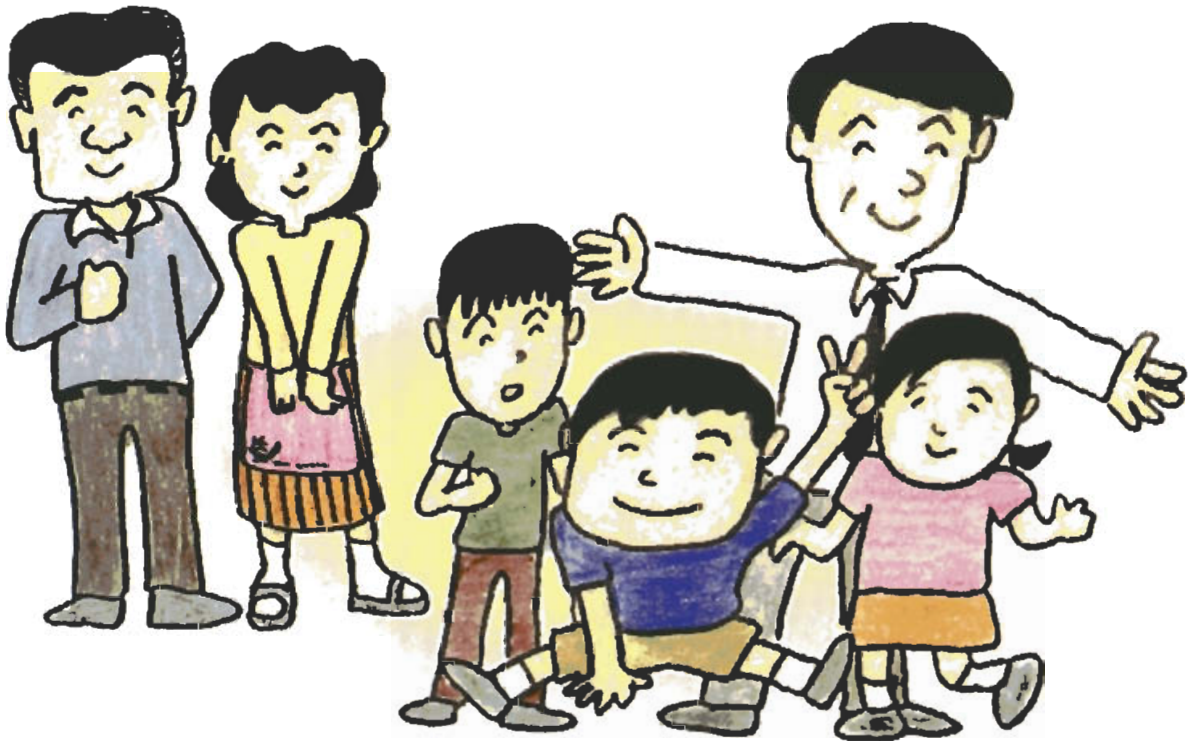


特別支援教育啓発リーフレット

# 一人一人が輝くために

一障害のあるお子さんの、  
正しい理解と適切な支援をとおして一



大切なことは、子ども一人一人が輝き、楽しい学校生活を送ること。  
そのためには、お互いを認めあい、助けあうことが必要です。  
このリーフレットは、すべての保護者の皆様に、特別支援教育への  
理解を深めていただき、学校と家庭が連携して、お子さんの成長と共  
に歩んでいただくことを願い、作成しました。



分かってよ!  
気付けてよ!

「授業に集中できず、すぐに席を立ってしまう」「集団行動が苦手」などの問題を抱えているお子さんの中には、発達障害が疑われるお子さんがいます。このようなお子さんは、得意なことがあるのに、ちょっとしたことがすごく苦手、ということがあり、誤解されてしまうことが多いのです。

# 一人一人に応じた

## たとえば

### 説明や指示を理解することが苦手なお子さん

図工の時間です。  
はさみとのりを...

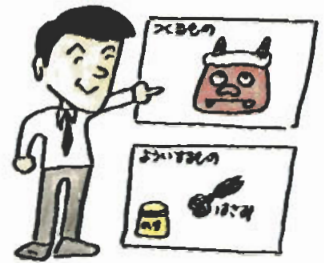


言葉だけで説明されても、なんだかよく分からないんだ。  
それに、誰に言ってるのかも分からないよ。

絵や写真などをつかって、目で見て分かるようにしますね。  
また、話に集中できるように、名前を呼んだり、個別に言ったりするね。



今日は鬼のお面を作るよ。  
はさみとのりを出してね。



### 思いどおりにならないと混乱してしまうお子さん

今日は  
体育がない!  
嫌だ!



急に予定が変わると、ものすごく不安になっちゃうんだ。  
それに、すぐには気持ちを切り替えられないんだ。

一日の予定が分かるように、紙などに書いておきますね。  
また、予定が変更になった場合は、前もって知らせますね。



体育の授業は明日  
行いますよ。



### すぐに手が出てしまうお子さん

なんだ!

何するんだ!  
やめろ!



嫌なことを言われたりすると、すぐに手が出ちゃうんだ。  
それに、どんな言葉を言うてはいけないの分からないよ。

人に言うてはいけない言葉を紙に書くので、みんなで守りましょう。  
また、注意するときは、お互いに穏やかに話すようにしましょう。



ごめん。

嫌なことを言われたときは、先生や友達に話す約束だよ。





友達とうまくかかわれなかったり、指示されたことがよく分からなかったりして、本当に困っているのは、こうしたお子さんたちなのです。でも、一人一人に応じた適切な支援があれば、みんなと楽しい学校生活を送ることができます。

だいじょうぶだよ!



# 適切な支援が必要です

## 授業が始まって遊びがやめられないお子さん

授業を始めるよ。



遊んでいるときには、周りの声が耳に入らないんだ。それに、急に「やめなさい」って言われても、すぐにはやめられないよ。

前もって始めと終わりの時間を知らせますね。また、一日のスケジュールも表にするなどして、事前に分かりやすく伝えますね。

あと5分で授業が始まるよ。



## 片付けが苦手な忘れ物が多いお子さん

道具がない!どこにやっちゃったのかな?



どうやって片付けたいのかわからないんだ。それに、忘れ物をしないようにしようとしても、うまくいかないんだ。

何をどこに片付けるか、紙に書くなど分かりやすくしますね。また、学校に予備を置いておくと、忘れたときも安心ですね。

これで安心!



## 障害のあるお子さんと特別支援教育

特別支援教育は、障害のあるお子さん一人一人の教育的ニーズを把握して、生活や学習上の困難を改善又は克服するために、適切な指導及び必要な支援を行うものです。

また、特別支援教育は、視覚障害、聴覚障害、知的障害、肢体不自由、病弱・身体虚弱、といった障害のあるお子さんだけでなく、通常の学級に在籍する発達障害が疑われるお子さんも対象としています。

## 周囲の人の理解と協力が大切です!

障害のあるお子さんを支援するために、小・中学校には「特別支援教育コーディネーター」の先生がいます。また、病院や相談センターなどには、多くの専門の先生方がいます。お子さんの発達について不安を感じたり、困ったりしたことがあったときには、まずは相談してみましょう。

また、発達障害が疑われるお子さんの行動は、本人の性格や親のしつけとは関係ありません。障害のある人が地域で暮らしていくためには、周囲の人の理解と協力がとても大切です。



# 愛知県の特別支援教育のようす

## 小・中学校

通常の学級も含め、学校全体で特別支援教育が実施されています。

### 通常の学級では

学習や生活する上で必要な支援を行います。場合によっては、複数の職員が授業に入り、お子さんの学習の支援を行います。

### 通級指導教室では

各教科等の指導は通常の学級で受けながら、決まった時間だけ個別に指導を受け、障害による学習上又は生活上の困難の改善・克服を図ります。

交流及び  
共同学習

### 特別支援学級では

一人一人のニーズに合わせて、学習内容や方法を工夫し、少人数での学習を行います。

交流及び  
共同学習



## 特別支援学校

本県の特別支援学校は、障害の種類に対応した、盲学校、聾学校、養護学校(知的障害、肢体不自由、病弱)があります。

小・中学校等に準ずる教育を行うとともに、お子さんが障害による学習上又は生活上の困難を克服し自立を図るために必要な知識、技能を習得できるように学習を進めます。

### 交流及び共同学習

交流及び共同学習は、障害のあるお子さんの経験を広め、好ましい人間関係を育てるのに重要な活動であるとともに、障害のないお子さんにとっても、相手を正しく理解することや他人への思いやりの気持ちを育てるという大きな意義があります。

本県では、特別支援学校や特別支援学級のお子さん、通常の学級のお子さんや地域社会の人たちとの交流活動の充実に努めています。

## 小・中学校における校内での支援体制及び関係機関との連携

### 小・中学校



学級担任の  
気付きや  
心配ごと



特別支援教育  
コーディネーター

担任への支援  
保護者との相談  
関係機関との連携



保護者の  
気付きや  
心配ごと

支援要請  
助言・援助

学年会など  
学級担任  
教科担任

### 校内委員会

共通理解、支援方法の検討  
「個別的教育支援計画」の作成  
「個別の指導計画」の作成

教員研修  
障害の理解  
適切な支援

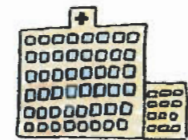
### さまざまな関係機関



特別支援学校



児童・障害者相談センター



病院 など

## 保護者が相談できる機関

### 主な相談機関

あいち発達障害者支援センター(愛知県心身障害者コロニー内)  
(0568)88-0849  
愛知県総合教育センター相談部特別支援教育相談研究室  
(0561)38-9517  
その他、県内の各家庭児童相談室や児童・障害者相談センターなどがあります。

### 特別支援学校では

随時、教育相談を行っています。  
特別支援学校一覧は、愛知県教育委員会特別支援教育課のウェブページを御覧ください。

## 愛知県教育委員会特別支援教育課

お問い合わせ先 052(954)6792・6798

<http://www.pref.aichi.jp/kyoiku/tokubetsushien/index.html>